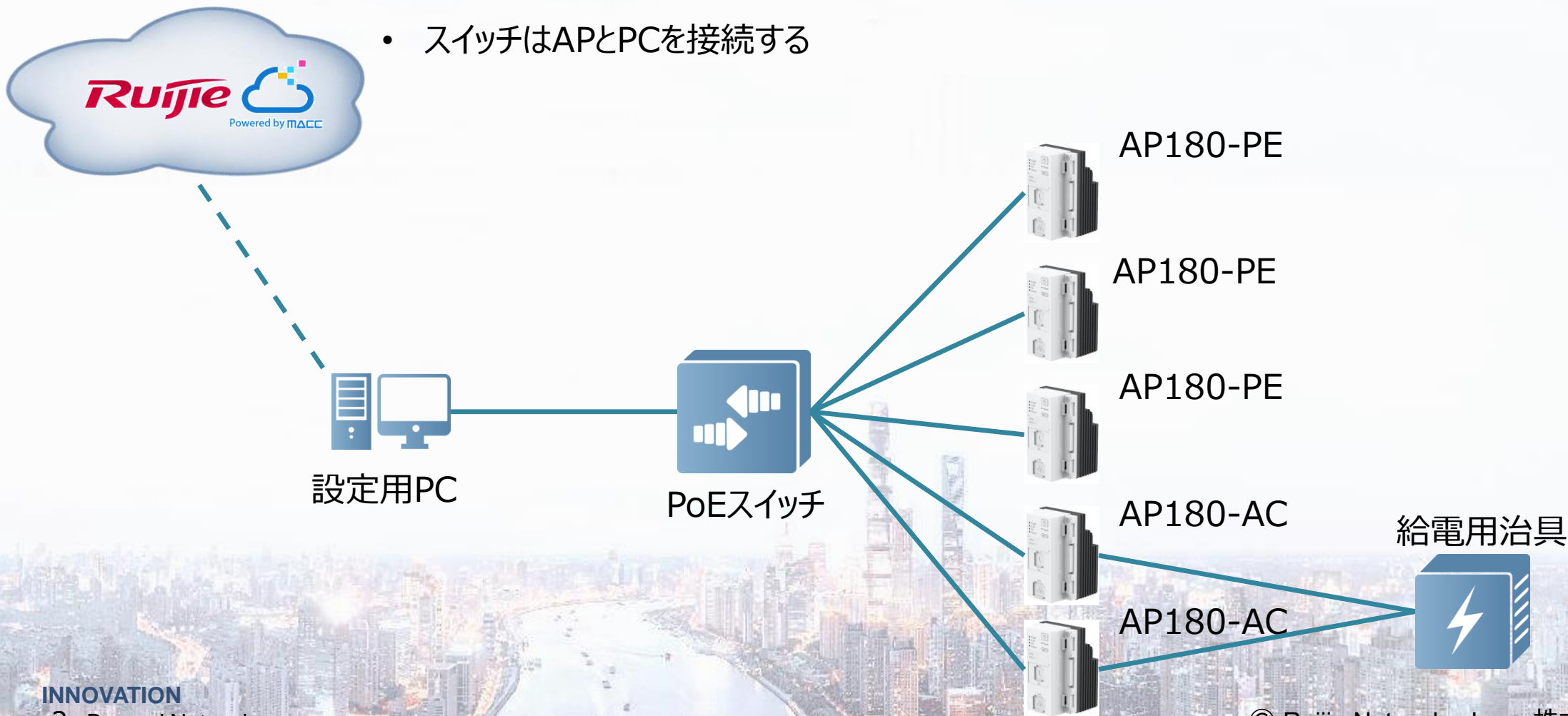


ローカル設定エンジン使用説明

NW構成例

JaCS

- PCはWiFi経由でインターネットを接続する
- スイッチはAPとPCを接続する



■ ハードウェア

- PoEスイッチ or Non-PoEスイッチ
- 埋め込みアクセスポイント
- 設定用PC(wifiでインターネットに接続可能)
- LANケーブル

■ ソフトウェア

- インターネットブラウザ
- 機器設定ツール

アカウントを登録



Ruijie JaCS にログインします



Chrome、Safari、Firefox などのブラウザを使用して、URL: <https://cloud-japan.ruijienetworks.com/admin3/login> にアクセスします。

The screenshot shows the login interface for the Ruijie Japan Cloud System. The page title is "Ruijie Japan Cloud System". The login form is titled "JaCS" and includes the text "Managed @ Cloud center". It features two input fields: "Username" and "Password". A blue "Login" button is positioned below the fields. There are also links for "Sign up" and "Forgot password?".

Numbered callouts provide instructions:

- 1**: Points to the Username and Password input fields. A callout box says "ユーザー名とパスワードを入力します。" (Enter the username and password).
- 2**: Points to the Login button. A callout box says "「ログイン」をクリックします" (Click "Login").

At the bottom of the page, there is a footer: "©2014-2023 Ruijie Networks Co.Ltd | Privacy Policy | Contact Us".

ネットワークを作成する

[設定] > [ネットワーク] をクリックしてページに移動します。次に、次の手順に従ってネットワークを作成します。

1 「ネットワークの追加」をクリックします。

2 マンションのシナリオを選択し、ネットワークの基本情報を入力します。

3 「保存」をクリックします。

ネットワーク	親ネットワーク	タイプ	作成日時	操作
akavox_test	ROOT	1	2023-04-17 11:38:25	<>@
test222	ROOT	0	2023-04-14 14:38:16	<>@
〇〇ホテル	ROOT	2	2023-04-11 13:49:48	<>@
〇〇マンション1	ROOT	0	2023-04-06 10:37:56	<>@
POCユーザー	ROOT	3	2023-03-12 22:21:27	<>@
hotel	ROOT	0	2023-02-27 13:20:44	<>@
TEST_DEMO111	ROOT	0	2022-12-23 13:50:07	<>@
Japan会議室	ROOT	0	2022-12-06 18:23:26	<>@
NTT	ROOT	1	2022-12-01 15:12:17	<>@
検証#〇〇〇〇IDU	ROOT	1	2022-11-29 14:07:33	<>@
〇〇UV2/IDU	ROOT	0	2022-11-16 14:55:35	<>@
vic_home_for_test	ROOT	2	2022-10-07 22:30:13	<>@
ai_home_for_test	ROOT	2	2022-07-08 11:42:00	<>@
2810 test	ROOT	0	2022-05-30 14:03:39	<>@
hotel	ROOT	0	2021-11-19 14:11:10	<>@
Demo専用ネットワーク	ROOT	5	2021-03-01 09:55:44	<>@
Japan Office	ROOT	4	2020-12-16 18:28:26	<>@
default	ROOT	0	2020-12-09 23:35:58	<>@

初期設定テンプレートの使用

[構成] > [設定] > [AP] > [初期設定テンプレート] をクリックして、ページに移動します。その後、以下の手順で操作を行ってください。

1 ネットワークを選択します。

2 「追加」をクリックします。

3 テンプレートに名前を付け、説明を入力します (オプション)。

4 「保存」をクリックします。

5 [編集] をクリックして、このテンプレートの詳細設定を構成します。

6 テンプレートの詳細設定を編集したら、「保存」をクリックしてテンプレートを保存します。

Template Name	Status
Test 1	Enabled
Test0	Disabled
test22222	Disabled
1212	Disabled
apartment	Enabled
admin1209	Enabled
csx1209	Enabled
1209	Enabled

テンプレートの設定ページの紹介

「基本」ページでは、テンプレートの基本構成を設定できます。

工場出荷時の設定を選択して、デバイスの既存の工場出荷時の設定を上書きします。

WPS を有効にし、暗号化モードを選択します：

- **Open:** パスワードを設定する必要はありません。;
- **WPA-PSK or WPA2-PSK:** パスワードを設定する必要があります。

DNSを指定します。

端末のWeb用アカウントとパスワードを設定します。

IPv6 パススルーと時刻同期を有効にします。

このスイッチをオンにすると、このテンプレートの設定がアパートメントネットワーク内のすべてのAP180 シリーズアクセスポイントに適用されます。

無線機能を有効にし、2.4GHz 帯域および5GHz 帯域で関連付けられるクライアントの最大数を設定します。

テンプレートの設定ページの紹介

[ワイヤレス構成] ページでは、いくつかのワイヤレス構成を設定できます。

Modify

Template Info

Template Name * Description Enabled Save

Basic Wireless Configuration Security Others

SSID Code UTF-8 GBK

Hide SSID

5G-prior Access

Rate Limit

Max Clients *(1-256)

Save

Cancel

- **SSID Cond:** UTF-8またはGBKでエンコードするSSIDを指定します。
- **Hide SSID:** Wi-FiのSSIDを非表示にするかどうか。
- **5G-prior Access:**デュアル バンドをサポートするクライアントが 5 GHz 周波数帯域に優先的にアクセスするかどうか。
- **Rate Limit:**デバイスでレート制限を実行するかどうか。
- **Max Clients:**クライアントの最大数を指定します。

テンプレートの設定ページの紹介

[セキュリティ] ページでは、ユーザーの分離と通信モードを構成できます。

Modify ×

Template Info

Template Name * Description Enabled Save

Basic Wireless Configuration **Security** Others

User Isolation ユーザー分離を有効にします。(この機能はデフォルトでは無効になっています。有効にすると、SSID 間、SSID 内、LAN-WAN が同時に有効になります。)

Communication Mode Broadcast Unicast Multicast

通信モードを切り替えます。 Save

Cancel

テンプレートの設定ページの紹介

[その他] ページでは、デバイスの再起動をスケジュールしたり、デバイスの前面プレート上の LED やボタンを管理したりできます。

Modify

Template Info

Template Name Description Enabled Save

Basic Wireless Configuration Security Others

Periodical Restart このスイッチを有効にすると、特定の時間にデバイスの再起動が有効になるようにスケジュールを設定できます。

Simple Policy Sophisticated Policy

Date Start Time

LED Enabled Disabled LED Schedule LED を有効、無効、またはスケジュールします。

Panel(You can enable or disable buttons on the faceplate in the follows.)

WPS

Reset

Power

Power on Status Standby Run デバイスのフェイスプレート上のボタンを有効または無効にします。

Save

Cancel

設定ツールをログイン

■ JaCSのアカウントをログイン（登録したアカウント）

The screenshot shows the Ruijie JaCS login interface. At the top center, the Ruijie logo and JaCS logo are displayed. Below the logos, there are two input fields: the first is labeled 'ユーザー名' (Username) and the second is labeled 'パスワード' (Password). A 'ログイン' (Login) button with a right-pointing arrow is located below the password field. Two callout boxes provide instructions: a grey box with a red circle containing '1' points to the username field with the text 'ユーザー名とパスワードを入力します。' (Enter username and password.); another grey box with a red circle containing '2' points to the login button with the text '「ログイン」をクリックします' (Click 'Login').

デバイスをスキャンします

1

ネットワークカードを選択します

1.デバイスをスキャンして検出する！

ネットワークドライバを選択する 🔍 デバイスをスキャンする

IMG	SN	Model	Model	IP	SSID	パスワード
-----	----	-------	-------	----	------	-------

2 スキャンをクリックします

2.ネットワークを選択して汎用テンプレートを取得する

アカウントでネットワークを選択する 🔄 ネットワークを更新する

ネットワーク構成に汎用テンプレート名: ネットワークはまだ選択していません！

3.差別化プロファイルをインポートする

📄 テンプレートをダウンロードする 📄 ファイルをインポートする

差別化ファイル名: ファイルはまだ選択していません！

🏠 構成を開始する

デバイスのスキャンが完了したら、インポートする汎用および差別化構成テンプレートを選択してください
1.汎用テンプレートと差別化構成テンプレートが設定されていないと継続できません。
2.汎用テンプレートを選択する場合、選択したネットワークに汎用構成プロファイルが関連付けられていることを確認してください。

共通テンプレートを選択します

スキャンした後の結果を確認します

1. デバイスをスキャンして検出する！

ネットワークドライバを選択する

Realtek PCIe GbE Family Controller

🔍 デバイスをスキャンする

IMG	SN	Model	MAC	IP	SSID	パスワード
	G1RP2QU00036A	RG-AP180-AC	541651C78397	192.168.110.1	SSID-C78395	ryCZUpxg
	G1RQ6YB000376	RG-AP180-PE	7085C492D572	192.168.2.222	SoNei-2.4/ SoNei-5	12345678/ 12345678
	G1QP71M000991	RG-AP180-PE	ECB9703DE42A	172.16.11.60	SSID-3DE428/ SSID-3DE428-2 .4G	12345678/ 12345678

2. ネットワークを選択して汎用テンプレートを取得する

アカウントでネットワークを選択する

V1.4.5.2_test

🔄 ネットワークを更新する

ネットワーク構成に汎用テンプレート名: V1.4.5.2_test

3. 差別化プロファイルをインポートする

📄 テンプレートをダウンロードする

📁 ファイルをインポートする

差別化ファイル名: ファイルはまだ選択していません!

🏠 構成を開始する



デバイスのスキャンが完了したら、インポートする汎用および差別化構成テンプレートを選択してください

1. 汎用テンプレートと差別化構成テンプレートが設定されていないと継続できません。
2. 汎用テンプレートを選択する場合、選択したネットワークに汎用構成プロファイルが関連付けられていることを確認してください。

2. ネットワークを選択して汎用テンプレートを取得する

アカウントでネットワークを選択する

V1.4.5.2_test

🔄 ネットワークを更新する

ネットワーク構成に汎用テンプレート名: V1.4.5.2_test

3. 差別化プロファイルをインポートする

📄 テンプレートをダウンロードする

📁 ファイルをインポートする

差別化ファイル名: ファイルはまだ選択していません!

🏠 構成を開始する

事前にJaCSで設定したテンプレートを選択します

選択する前に一度更新することがお勧め

差別化テンプレートをインポートします

1. デバイスをスキャンして検出する！

ネットワークドライバを選択する

Realtek PCIe GbE Family Controller

デバイスのスキャンする

IMG	SN	Model	MAC	IP	SSID	パスワード
	G1RP2QU00036A	RG-AP180-AC	541651C78397	192.168.110.1	SSID-C78395	ryCZUpXg
	G1RQ6YB000376	RG-AP180-PE	7085C492D572	192.168.2.222	SoNei-2.4/ SoNei-5	12345678/ 12345678
	G1QP71M000991	RG-AP180-PE	ECB9703DE42A	172.16.11.60	SSID-3DE428/ SSID-3DE428-2 .4G	12345678/ 12345678

デバイスのスキャンが完了したら、インポートする汎用および差別化構成テンプレートを選択してください

1. 汎用テンプレートと差別化構成テンプレートが設定されていないと継続できません。
2. 汎用テンプレートを選択する場合、選択したネットワークに汎用構成プロファイルが関連付けられていることを確認してください。

2. ネットワークを選択して汎用テンプレートを取得する

アカウントでネットワークを選択する

V1.4.5.2_test

ネットワークを更新する

ネットワーク構成に汎用テンプレート名: V1.4.5.2_test

3. 差別化プロファイルをインポートする

テンプレートをダウンロードする

ファイルをインポートする

差別化ファイル名: ... していません！

構成を開始する

差別化テンプレートをインポートします

構成開始をクリックします。

テンプレートをダウンロードすることが可能です。

構成開始と結果

構成の詳細

本構成のデバイスの数 :

AP: 1

汎用構成名 : V1.4.5.2_test

差別化構成名 : template.csv

SN	部屋番号	設定状態	設定内容	詳しい内容です
G1RQ6YB000376		構成中	構成中	no ipv6 traffic-filter _ipv6passthrough in

構成の詳細

本構成のデバイスの数 :

AP: 1

汎用構成名 : V1.4.5.2_test

差別化構成名 : template.csv

[↓ 構成結果を導き出します](#)

SN	部屋番号	設定状態	設定内容	詳しい内容です
G1RQ6YB000376		検査中	検査中	検査中

[終了](#)

デバイスをスキャンします

■デバイスをもう一回スキャンし、結果を確認します

The screenshot displays a web interface for network management. At the top, a header reads "1.デバイスをスキャンして検出する！" (1. Scan devices and detect!). Below this, there is a dropdown menu labeled "ネットワークドライバを選択する" (Select network driver) and a blue button with a magnifying glass icon labeled "デバイスのスキャン" (Scan device). A grey callout box with a white arrow points to the "デバイスのスキャン" button, containing the text "スキャンをクリックします" (Click scan). Below the button is a table with columns: IMG, SN, Model, Model, IP, SSID, and パスワード. To the right of the interface, there is an information box with an 'i' icon and text: "デバイスのスキャンが完了したら、インポートする汎用および差別化構成テンプレートを選択してください" (After device scanning is complete, select a general or differentiated configuration template to import). It lists two steps: 1. Select a general template and a differentiated template if not set. 2. If a general template is selected, confirm that a profile is linked to the network. Below this is another section: "2.ネットワークを選択して汎用テンプレートを取得する" (2. Select network and obtain general template). It features a dropdown "アカウントでネットワークを選択する" (Select network by account) and a blue button "ネットワークを更新する" (Update network). Below this, it says "ネットワーク構成に汎用テンプレート名: ネットワークはまだ選択していません！" (General template name in network configuration: network is not yet selected!). The next section is "3.差別化プロファイルをインポートする" (3. Import differentiated profile). It has two buttons: "テンプレートをダウンロードする" (Download template) and "ファイルをインポートする" (Import file). Below this, it says "差別化ファイル名: ファイルはまだ選択していません！" (Differentiated file name: file is not yet selected!). At the bottom right, there is a blue button "構成を開始する" (Start configuration).

THANKS

Ruijie Networks Japan株式会社

〒105-6014 東京都港区虎ノ門 4-3-1 城山トラストタワー14 階

Tel. 03-6665-0730 Fax. 03-6665-0731

<https://www.ruijie.co.jp/>